



District
2660

Moriguchi Evening

Rotary Club

2022-2023

Weekly Bulletin no.14

創立 2000年11月2日
 例会日 木曜日 18:30-19:30
 例会場 ホテル・アゴーラ大阪守口
 事務局 守口市河原町10-5
 ホテル・アゴーラ大阪守口5F
 TEL06-6995-7440 FAX06-6995-7441

会長 福田 治夫
 幹事 北山 展弘
 会報担当 クラブ運営委員会
 E-mail m-evening@msj.biglobe.ne.jp
 http://www.7b.biglobe.ne.jp/~

m-eveningrc/



イマジン
ロータリー

◆国際ロータリー会長
ジェニファーE.ジョーンズ

◆第2660地区ガバナー 宮里 唯子

◆クラブテーマ「イマジンロータリー」

本日例会 2023年 1月19日(木) 第919回

「第3回クラブ協議会」

議長：福田 治夫会長

前回例会 2023年 1月12日(木) 第918回

1. 開会 会長
2. 国歌斉唱
3. ローターリーソング「奉仕の理想」
4. 四つのテスト唱和
5. お客様のご紹介 米山奨学生 チムカさん
6. 誕生日のお祝い 江端会員 藤井良郎会員
福田会員 チムカさん
7. ニコニコ箱報告(小計35,000円 累計280,000円)
江端会員 あけましておめでとうございます。
年齢も1つUPしました。今年もヨロシクお願いします。
福田会員 69才、ゴールドティまであと一年です。
金崎会員 明けましておめでとうございます。
北山会員 明けましておめでとうございます。
小林会員 新年明けましておめでとうございます。
中道会員 新年あけましておめでとうございます。今年もよろしく。
大島会員 新年おめでとうございます。
柳本会員 明けましておめでとうございます。

8. 会食

9. 委員会報告

江端会計 下半期会費請求書配布の件

10. 幹事報告

○理事会報告

① 1月例会開催の件

通常例会の開催。出席義務は課さない事で承認。

② 下半期会費請求書の件 承認

③ 米山カウンセラーの件

伴会員の休会にともない、江端会員に下半

期のカウンセラーを担当してもらうことで承認。

④ フレッシュロータリーアンセミナーの件
 該当会員には出席をお願いする、登録料はクラブより支給する。アドバイザー会員の登録料は半額をクラブより支給することで承認。

⑤ 比国バギオ基金からの寄付依頼の件
 地区等からの依頼ではないので否決

○伴会員下半期休会連絡

○回覧 ローターリーデー出欠確認回覧実施

○1/19(木)第3回クラブ協議会開催

11. 出席報告(会員総数23名)

1月12日 出席14名 欠席9名 出席率60.87%
 メークアップ報告

11月17日 出席18名 欠席5名 出席率78.26%
 (メークアップ3名)

12. 本日のプログラム

「新春例会」 福田 治夫会長

13. 閉会 会長

○例会前の会合 定例理事会

○親睦食事会 於：「柿右衛門」

INFORMATION

◆例会にご出席の皆様へ

○出席義務は課しませんので、感染不安で欠席を希望される場合は、例会開催日の前日までに事務局までご連絡下さい。

○現在、家庭内での感染が多数みられているため、同居のご家族を含め発熱・咳・倦怠感等の体調不良がある場合は例会への出席はお控えいただきますようご協力をお願いします。

○会食時は、黙食にご協力下さい。

次回例会 2023年1月26日(木) 第920回

卓話担当：会員組織委員会

「クラブフォーラム」

卓話 「新春例会」 福田 治夫会長

皆様、あけましておめでとうございます。

世の中暗いニュースが多いですが、産経新聞の夕刊に、私にとって明るいニュースがありました。「安心安全、日本の鉄道復権 次世代高速欧州で受注」という見出しです。日本の鉄道のガラバゴス化が防げるということです。日本は島国なので、鉄道も自国内しか走らず、相互乗り入れといっても日本の会社同士で、いわゆる国際鉄道はありません。例えばアメリカはカナダ、メキシコと同じ規格です。カナダの鉄道会社の機関車が、運用の都合で貸し出され、カリフォルニアでも見ることができ、メキシコの貨車がアメリカ大陸を走るというように、共通運用がされています。鉄道ファンにとってはカリフォルニアで鉄道写真を撮ったら、先頭はアメリカの機関車の後ろにカナダの機関車が付いているというようなミックスがあり面白い世界です。

鉄道発祥の国イギリスの規格は、日本人より体が大きいのに鉄道の車両の大きさは日本の車両より少し小さいのです。そのような制約がある中で日本の列車が頑張っています。記事によると、車両が納期前に納入された、イギリスで大雪が降っても日本製の車両はトラブルなく動いたそうです。

台湾の新幹線は、ボディは日立製、電機回りはドイツのシーメンスが使われています。JR西日本や東海はこの新幹線のバックアップを全面的に保障できないということで、裏技でJR東海の退職した技術者を現地の顧問団として派遣したそうです。なかなか見かけることはできませんが、東海道新幹線のゼロ系の先頭車が1両だけ台湾の新幹線の上を走っています。目的は軌道試験車ということです。日立は弱電から強電までの製品を社内で作れることがメリットであると記事に記載されています。



新春親睦食事会



於：柿右衛門

